

桑名市議会議長  
飯田 一 美 様

第2班 班長  
竹石 正 徳 印

議会報告会実施結果報告書 (案)

開催日時	平成25年4月19日(金) 18時30分～20時30分		
開催場所	長島町総合支所 2階大会議室		
出席議員	班 長	竹石 正徳	
	司 会	伊藤 研司	記録者 愛敬 重之
		佐藤 肇	石田 正子 平野 和一
		小川 満美	
参加人数	39人		
議会報告の概要	1. 開会挨拶 2. 自己紹介 3. 報告・説明 ①平成24年度12月・平成25年3月定例議会の報告 ②平成25年度主な予算及び事業概要(議決結果含む) 4. 上記報告・説明に対する質疑応答 5. 意見交換(議会運営や議会活動、市政に関する意見や提言)		
主な意見・要望	<b>【質問事項】</b> ・長島地域の防災・減災に関する予算等について ・城南地区に建設予定の防災センターの規模等について ・伊曾島地区の避難施設のあり方について ・長島地域の防災・減災について ・桑名市総合医療センターについて ・副市長の選任について ・子育て支援について ・水道料金の値上げ等について <b>【意見・要望】</b> ・就学前施設の再編統合について ・議会運営等について		
備 考			

## 議会報告会記録

【第2班】

( 1 / 6 )

開催日時	平成25年4月19日(金) 18時30分 ~ 20時30分	
開催場所	長島町総合支所 2階大会議室	
参加人数	39人	
議会報告に対する 質疑応答	質 問	回 答
	【長島地域の防災・減災に関する予算等について】	
	①本庁舎耐震補強工事や城南地区の防災センターについて予算は上がっているが、長島地域での避難場所等の予算化はされているのか。	・長島地区の防災センターに関しては、合併前の約束事項も踏まえ政策議論を始めたところと聞いている。また、平成24年度の最終補正予算には長島北部小学校の屋上フェンス等の整備費用が計上されている。
	②当初予算における自主防災組織に対する補助金が少なく補正予算を組んでもらっているが、購入等に遅れが生じてしまっている。防災に関しては緊急度も高い。補助金について減額等の動きもあるようだが、具体的に教えて欲しい。2年間も同様に補正予算を組んできた中で、議会として認めるのは大きな問題である。	・当初予算は前年度と同じ予算額となっている。予算編成については、前年度に準じて予算対応することが多いため、絶えず私たちも言っているので、ご理解いただきたい。
	③海拔表示をすることについて、長島中部の自治会として当局へ申し入れ、つくってもらった。当時は電柱等に貼り付けることは可能で、市のほうで手続きするとのことであったが、最近のその申請をしたところ電柱等には貼り付けできないと言われ、非常に困っている。防災に関しては、生命・財産を守るという観点から大切なことであるので、議会のほうでちょっとやっていただきたい。	・海拔表示に関することについては、今はじめてお伺いしたので、後日、当局に申し入れたいと思います。

議会報告に対する 質疑応答	【城南地区に建設予定の防災センターの規模等について】	
	①収容人員は何名ぐらいの規模なのか。	・収容人員については、平屋の施設で200人ぐらいと聞いている。災害時の一時的な避難場所としての利用に加え、地域のコミュニティーも含め使用するものである。
	②避難者で一番遠いところは何キロぐらいの方がいるのか。	・建設場所については立田・大平町付近となっており、立田町については、遠いところで1.5kmぐらいと思われる。
	【伊曾島地区の避難施設のあり方について】	
	①国を巻き込んだ予算化の検討等も行いつつ、静岡県内の自治体を参考に避難タワー（10基ほど）をつくってはどうか。北勢線の話が出ていたが、企業が企業として成り立たなかったらやめてもらってもいいかなど。別のやり方を選ぶなり、命を守るほうに重点を置くなど、予算の使い方は十分に考えてほしい。	・被災地では、堤防から逃げたり、高速道路に逃げた事例があったと聞いている。本市においても、東名阪道のところに一時的に避難できるようにするなど、そのような準備を進めていると思う。
	【長島地域の防災・減災について】	
	①東日本大震災後、どこの県でも見直しを行っている。桑名市はどのようにされているのか。防災計画の見直しについて、新たな考え方になっているのか確認したい。 また、ハード対策はかなり時間や予算がかかる。川越町が実施しているソフト対策（事前に避難ができる体制）が構築できないか。	・防災計画については見直しがされている。広域避難訓練もあったが実際にできるかどうかは疑問であり、長島地域に限って言えば、現段階では伊曾島小学校に避難することや東名阪道のところに避難することしか回答ができないというのが現実である。避難方法や避難場所等についても市と議論はしている。地域自治会での一時避難場所の確保等については、引き続きご協力いただくようお願いしたい。
	【桑名市総合医療センターについて】	
	①現在、桑名市内での救急事案について市外の病院に搬送されるケースが多い。市内に住んでいて本当に大丈夫なのかと不安になる。開院予定の新病院に非常に期待しているが、そこまで期待できるのかどうか教えていただきたい。	・新病院は2次医療が可能な自己完結型。重篤な場合、市内の方でも3次救急ということで海南病院、市立四日市病院、三重県総合医療センターに搬送されるが、今でも3次救急までいかない場合は、四日市から桑名西・東医療センターに搬送されることもある。小児科については、医師が2名体制で、

議会報告に対する質疑応答		長期にわたる入院等の場合も対応ができず、海南病院に行かざるを得ないのが現状である。新病院は、心筋梗塞、脑梗塞といった時間との勝負になる患者について市内で対応できる病院にしていこうとしている。また、開院に向け、医師確保の取り組みも進めている。
	<b>【副市長の選任について】</b>	
	①議案第 46 号の表決結果（賛成 15・反対 13・退席 1）について、問題点は何なのか。	・反対の理由については、大きく 3 点あった。 1)三重県からの天下りの人事ではないか。 2)退職されてから 4～5 年も経過しており、副市長という重責を担うことが可能なのか。 3)内部昇格もあったのではないか。
	<b>【子育て支援について】</b>	
	①就学前施設の再編統合について、長島地域では、平成 26 年度から 4 つの公立幼稚園と 1 つの公立保育所を再編し、認定こども園にするということが出された。また、本年 2 月、3 月でパブリックコメントがあり、様々な意見があったと思う。3 月定例会で、問題として取り上げられたかと思うが、どのようになったのか。	・これに関連する一般質問があり、議員から、3 歳児を含めての保育になかなか踏み出さない状況が続いていることへの指摘や、再編統合計画について、激変緩和として 11 園をステップにおいて最終的に 5 園にする方向に決めたのかという指摘などがあったと思います。 ・就学前施設の再編統合については、説明に入った中で、保護者から痛烈な意見もいただいていると伺っており、当局には説明責任を果たすよう言っている。
	<b>【水道料金の値上げ等について】</b>	
	①水道料金の値上げの説明責任が果たされていない。水道料金について、これからどのように変わるのか。また、その値上げに関しなぜ賛成したのか、なぜ反対したのか。	・一般的な家庭（口径 13 ミリから 20 ミリ、2 ヶ月で 4.0 m <sup>3</sup> を使用）の引上率は 5 % で、試算によると、現行 3,360 円が新料金では 3,528 円となり 168 円上がる。これより使用水量が少ないところは引上率も低くなる。8.0 m <sup>3</sup> 使うところが最大で 5.4 % の引上率となっている。水道料金については、県下でも低価格。

議会報告に対する質疑応答		<p>・賛成理由の一つとしては、40年を経過した老朽管の更新・耐震化が必要となり、料金改定はやむを得ないと判断したとの意見があり、反対理由の一つとしては、増税が見込まれる中で公共料金を上げるべきではない、また、値段の高い県水を買わざるを得ない状況もあり、自己水源を活用して、安くておいしい安全な水を提供すべきだとの意見があった。</p>
	②上下水道料金の未収金額とその理由は。	<p>・後日確認し、議会ホームページで報告します。</p>
		<p>【後日確認した内容】</p>
		<p>・平成17年度から平成23年度までの7年間の未納総額は、水道事業が約27,000千円、下水道事業が約30,000千円で、主に転出不明等である。転出不明等についてはできる限り追跡調査を進め、電話・はがき等で連絡を取り未納回収を行い、その他の未納者については給水停止の実施により未納回収率の向上を図っているとのこと。</p>
		<p>今後の対応策等については、転出不明者等に対しては転出先の調査強化が必要であり、関係部署との情報・連絡をより強める対策を図り、悪質な未納者に対しては法的措置を含み、今後も対応を行っていくとのことである。</p>

参加者からの 意見・要望等	<p>・福祉関係のアンケートによると、長島地域で一番困っているのは交通の便が悪いという結果で、他の地域では緊急医療サービスが最上位であった。北勢線や養老線の問題もあるが、交通の便の話は長島地域でも根強いものがある。コミュニティバスは走っているものの、三重交通がほとんど撤退している状況にあり、このようなお金の使い方をするのであれば、長島地域内にも三重交通に赤字分は補填するから、路線をひいてほしいとすることができる。組織単位でそれぞれ課題はあると思うが、まとめれるところはまとめて議論、検討していただきたい。</p>
	<p>・昨年8月に答申が出されて以降、早くから地域住民、保護者等にきちっと説明をして取り組まないといけないと何度も言ったにもかかわらず、問題となるような経過となっている。我々としても地域住民、保護者の方がきちっと理解できるような形で進めていかなくてはいけないと思っており、特に今年入った4歳児の子については、26年度も同じ園で卒業させたいとの声も聞いているので、その方向でおさめていただきたい。また、地域住民が望んでいるものは3年保育です。幼児に対する教育について、地域住民と少しかけ離れているのではないかと思うので、その辺りをきちっとやっていただきたい。</p>
	<p>・平成25年3月定例会について退席している議員がいる。採決にかかわらないという意味で、こういったことに対しては議長からお叱り等あるのか。市民としては、しっかり意見を述べて採決に加わるべきと考える。</p>
	<p>→ (回答) 退席とは採決にかかわることを拒否する意思表示。退席したからといって罰則等があるわけではない。</p>
	<p>・先日12月定例会の傍聴に行ったが、議長の選出について疑問を覚えた。というのは、議会の最中に立ち歩いたり、議長の許可も得ずに発言をしたり、やじがあったにもかかわらず、議長は何の発言もされなかった。議会として正常ではないと感じた。今後このような進め方でいいのか。聞くところによると、少し目が悪くなったと伺った。誰が議長を選んだのか。</p>
	<p>→ (回答) 目が悪かったということは事実でございます。久方ぶりの議長席で不安な部分もあったかと思われるので、ご理解いただきたい。</p>
	<p>・傍聴者アンケートに記載された市民の意見は公表すべきではないか。ほとんどの方は傍聴に行けないので、広報紙に掲載するなどの工夫が必要では。</p>
	<p>→ (回答) この件については、広報広聴委員会において協議した。協議の結果、傍聴者の意見については議員が受けとめるべきことであり、広報紙への掲載は行わないということになったので、ご理解いただきたい。</p>
	<p>・本庁舎東玄関の喫煙場所でタバコを吸っている議員がいるが、全国的にも受動喫煙が問題になっているので、ぜひ撤去していただきたい。</p>

・市長の退職金についての質問があり、市長答弁が「別枠なので」という答弁で終わったみたいだが、これは市長の退職金をなくすと議員の報酬も減らさなければならないから、議員が突っ込めないのかなあという感じがした。議員もするから市長も退職金をなくせというぐらいのことでやっていかないと、市長に押しつけないのでは。

・桑名市に副市長2名は必要なのか。

・議会報告会の各会場に手話通訳は置くべきだと思う。

参加者からの  
意見・要望等